

キャラクター名 速水賢斗 (はやみ・けんと)	プレイヤー名
---------------------------	--------

シンドローム	ブラム=ストーカー オルクス	ワークス	中学生	カヴァー	中学生
オプション		年齢	15	性別	男
覚醒	生誕	衝動	飢餓	初期侵食率	41 %
出自	権力者の血統	経験	殺傷	邂逅	慕情

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	1	0	0			1	行動値	10
感覚	3	1	0			4	(非装備時)	10
精神	2	0	0			2	戦闘移動	15
社会	2	0	0			2	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	4		交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
①②	R C	2r+14		1		オリジン:レジェンド使用前提、HPダメージで硬直付与
①②(100%)	R C	5r+16		2		オリジン:レジェンド使用前提、HPダメージで硬直付与
AB		0				従者3体作成、シーン持ち越し
AB(100%)						従者4体作成、シーン持ち越し

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
コネ: 噂好きの友人					
情報収集チーム					
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	タス	消費
奇妙な隣人	P	N			
固定: 養育者	P 信頼	N 嫌気			
固定: 召喚獣たち	P 友情	N 恐怖			
シナリオ: 本宮環	P 幸福感	N 憐憫			
Tジャスティサー	P 好奇心	N 猜疑心			
T大江亮二	P 尽力	N 嫌悪			
支部の仲間	P 誠意	N 不安			
最大財産P:	4	残り財産P:	1		

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
①C: オルクス	2	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果:	C値-Lv							
②茨の縛め	1	1	メジャー	視界	単体	対決	-	
効果:	攻撃力+LV HPダメージで硬直付与							
A赤色の従者	1	5	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	従者を同エンゲージに作成							
B血の絆	1	3	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	従者がシナリオ終了時 シナリオLV回							
オリジン:レジェンド	5	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	【精神】判定の達成値+[LV*2]							
領域の盾	2	4	オート	至近	単体	自動	-	
効果:	カバーリング(行動済・未行動可) シーンLV回							
声なき子ども	2	-	常時	至近	自身	-	-	
効果:	シーンで作れる従者+LV体							
赤河の従僕	4	-	常時	至近	自身	-	-	
効果:	従者の能力値+LV							
裸の王様	1	-	常時	至近	単体	自動	-	
効果:	周囲に寝たたたえる従者の取り巻きを[LV*10]体作成							
不可視の領域	1	-	メジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果:	最大[LV*1000]平方メートルの場所を隠蔽する							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

必須: 基本1・2、上級、EA
 一人称: ぼく/二人称: お前(親しい相手)、キミ/三人称: キミ達
 基本的に年上・年下問わずタメ口。

古くから自身の血を媒介にし、使い魔や眷属といったものを使役することに長けた家系・速水家に生まれた少年。
 20年前のレネゲイドウィルス拡散より前から速水家はオーヴァードとしての力を使いこなし、その力を子孫に引き継いできた。
 賢斗は現在の速水家の長男であり、いずれ家を継ぐ者である。
 家ではレネゲイドを操るために英才教育を受けているが、本人はサボリ癖がある。
 友人は少なく、自らが召喚する眷属(本人は友情の意も込め、対等な相手として「召喚獣」と言う)と遊ぶことが好き。

血統のおかげで生まれた頃からシンドロームを操ることができるが、幼少時は制御がうまくできず、
 街へ飛び出した眷属が一般人を傷つけてしまったことがあり、以降は友人である彼らが危害を加えることのないよう、真剣に力をコントロールするようになった。

彼が生み出す従者は、ペガサスやユニコーンといった幻想生物の姿を取っている。
 会話はできないが複数体を同時に出すことができ、情報収集にも向かわせることができる。

性格は活発な性格の元気っ子。ただし、良いところの家系に生まれている割にはあまり礼儀知らずで世間知らず。
 「坊ちゃん」と呼ばれているが、養育者でもある老執事をよく困らせている。
 友達が少ないが、本当は寂しがり屋で友達も欲しいことから、眷属といつもよく遊んでいる。
 本宮環は貴重な幼馴染のひとりであり、眷属とは違う特別な友人のひとりとして仲良くしている。